

# 地盤工学会関東支部 平成22年度第1回評議員会 議事録

日 時：平成22年10月19日（金） 16：00～17：05

場 所：地盤工学会会館 地下大会議室

出席者：評議員

桑野二郎氏・正垣孝晴氏・佐瀬浩市氏（北山斉氏の代理）・土屋一郎氏・安藤憲一氏  
茂木恭成氏・小野正徳氏（橋場克司氏の代理）・有賀茂氏・清水満氏・青木雅路氏  
石井雄輔氏・三反畑勇氏・平山光信氏・中村裕昭氏・高橋邦夫氏・伴夏男氏・佐藤節氏  
辻健三氏・和田陽一氏・金道繁紀氏  
太田支部長，小椋副支部長，石原顧問，瀬古支部監事，菊池幹事長，佐藤副幹事長，  
高橋副幹事長，末岡オブザーバー

委任状：評議員25名

## **1. 支部長挨拶と議長選出**

太田支部長より、地盤工学会の公益社団法人への移行に伴う本日の議事事項についての主旨に関する挨拶があった。

引き続き、支部規程に則り太田支部長が議長に就かれた。

## **2. 出席者数の確認**

現評議員数51名のうち、出席者数20名、委任状25通、計45名の出席（出席率88%）により、本評議員会の成立（評議員の過半数の出席により成立）を事務局より報告した。

## **3. 【1. 社団法人（特例民法法人）としての最終事業年度に係る事業報告】**

菊池幹事長より、活動概要ならびに支部総会・役員会等、会員サービスグループ、茨城・栃木・群馬・山梨・千葉・埼玉・神奈川の各県グループ、研究委員会グループ、支部発表会グループ、企画総務グループの活動内容について報告した。

以上の事業報告は、挙手による採決の結果承認された。

## **4. 【2. 社団法人（特例民法法人）としての最終事業年度に係る決算報告および会計監査報告】**

佐藤副幹事長より、決算報告について通期の期初予算と対比して報告した。

引き続き瀬古監事より、会計監査結果が報告された。

### **《質疑》**

桑野評議員より、公益法人では資金の積み立ては許されていないのではないかと質問があり、佐藤副幹事長より規程が設けられて使用目的が定められている特定資金については認められているとの説明があった。

以上の決算報告および会計監査報告は、挙手による採決の結果承認された。

## **5. 【3. 公益法人としての最初の事業年度に係る事業計画（案）】**

菊池幹事長より事業計画（案）について、活動の重点事項を中心に説明がなされた。

以上の事業計画（案）は、挙手による採決の結果承認された。

## **6.【4. 公益法人としての最初の事業年度に係る収支予算（案）】**

佐藤副幹事長より、収支予算（案）について、期初通期予算から10月末までの収入および支出分を差し引いた額を原則とする予算案とし、これより修正している部分と公益法人化に伴い構成上の変更を行っている事項を中心に説明がなされた。

### **《質疑》**

末岡オブザーバーより、事業会計区分「公4」（表彰関係）に関し、一般市民に対して地盤工学に関する啓蒙活動などを行っている人・団体を表彰するなどを例に、関東支部として新しい表彰事業検討の有無を問う質問があり、菊池幹事長より評議員からのご意見も伺い、考えていかなければならないとの返答があった。

以上の収支予算（案）は、挙手による採決の結果承認された。

## **7.【5. 公益社団法人としての最初の支部役員構成（案）】**

菊池幹事長より、支部役員は公益社団法人移行後も引き続き継続していただくこととし、変更となる評議員ならびに幹事について説明がなされた。

### **《質疑》**

青木評議員より、名簿表の※印の者が平成22年度新任とあるが全員が新任ではないかとの質問があり、菊池幹事長より実質的には継続であるので、臨時支部総会においては※印の注釈を削除し、説明のしかたに留意するとの返答があった。

以上の公益法人としての最初の支部役員構成（案）については、挙手による採決の結果承認された。

## **8. 閉会の挨拶**

「以上で本日の議案の審議はすべて完了いたしました」との議長の発言をもって閉会した。

以上

議事録作成 佐藤謙司